

| | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|--|---|-------|-------|--|
| | 氏名 | 様 | 病名: | 症状: | 平成 | 年 | 月 | 日 |
| 経過 |  入院・手術前日 | |  術前 | 術後 | 術後1日目 | 術後2日目 | 術後3日目 | 術後4~5日目 退院 |
| 月日 | | | 手術には | 時 | に行きます | | | |
| 目標 | 手術について理解しましょう 不安なく手術が受けられるように休みましょう 心配事や眠れない時は看護師に知らせましょう | | | 痛みや管のいずさ、吐き気など我慢せずに看護師知らせましょう 歩行許可が出たら、頑張って動きましょう | | | | |
| 食事 | 食事は食べられます | |  1日食事・水分はとれません | 許可がでたら飲水出来ます。 状態によって昼食から食べられます。お粥に変更も可能です。 |  | | | 退院前栄養指導を行います。 手術後は蛋白制限食です。 |
| 安静度 |  安静度は自由です | | 手術室には歩いて行きます。 歩けない方は移送車で行きます。 帰室後ベッド上安静 | 許可が出たらベッド上で坐ります。 状況に応じて病室内の歩行から始めます。許可がでたら頑張って歩きましょう。 |  | | | |
| 排泄 | | | 手術前に浣腸をします 手術後は尿の管が入ります | 許可がでたら尿の管を抜きます | | | | |
| 清潔 | シャワー浴可  | | | 身体を拭き着替えます |   | | | ドレーン(創の管)と背中の痛み止めの管が抜けるとシャワー浴ができます。 |
| 薬 |  内服中の薬を確認します。 | |  点滴をして手術に行きます 時薬を内服します | 手術後、背中に痛み止めの細い管が入ります 創に管が入ります | | | | 背中への痛み止めの細い管を抜きます ★痛い時は注射や座薬を使います 状況によって創の管を抜きます お薬は医師の指示で再開します |
| 点滴 |  薬剤師より薬の説明があります。 | | | | | | |  服薬指導 |
| 検査 処置 | 時以降禁食 | | 時以降飲水禁止 | 手術後、酸素吸入・採血 心電図モニター装着します | 採血があります | | | 回診後、退院です |
| 説明 指導 |  同意書確認  入院時説明 麻酔医による 入院時治療計画書 説明があります 特別な栄養管理の必要性 (有)・無 | |  ・ご家族は手術後に医師から説明があります ・貴重品は金庫またはご家族で保管してください ・メガネ、入れ歯、指輪、カツラ等は必ず外します(補聴器はつけたままで構いません) ・女性の方は手術当日お化粧はできません。マニキュア・ペディキュアは除去して下さい。 | | | | | 次回の外来で病理組織の説明 今後の治療の説明をします |
| 備考 | 《手術に必要なもの》 平オムツ2枚 T字帯1枚 | | | ★わからないこと、心配なことは遠慮なく医師・看護師にご相談ください ★状態に応じて、予定が変更になることがあります | | | | |

主治医

看護師:

主治医以外の担当者

薬剤師:

栄養士: